

憲法しんぶん速報版

第 87 号

2004 年 6 月 5 日

発行＝憲法会議

Tel 03-3261-9007

Fax 03-3261-5453

自民憲法調査会が改憲の論点を提示

参院選後に改憲案作成開始めざす

自民党憲法調査会の憲法改正プロジェクトチームは4日、「論点整理(案)」をまとめました。「わが党が先の総選挙における政権公約を着々と実行している姿を、国民各層に浸透」させるとの目的にたつもので、参議院選挙後の改憲案作成の基礎とするための案です(「論点整理(案)」の全文は憲法会議ホームページ参照)。

「全面改正」のかまえで

「論点整理(案)」は、「新時代にふさわしい新たな憲法を求める国民的気運は、かつてない高まりをみせている」という書き出しで始まり、「本プロジェクトチームの議論は、結果的に『現憲法の全面刷新(全面改正)が必要である』という方向性を示すものとなった」としています。もちろん、「近い将来におこなわれるであろう現実的な憲法改正は、両議院の3分の2以上の多数の合意が必要であることから、各党間の具体的な憲法改正協議によっては、必ずしも全面改正という形にならない可能性も否定できない」としています。

古い価値観の「基本的考え方」

「論点整理(案)」は、しきりに「21

世紀の新しい日本にふさわしい」新憲法を強調していますが、「基本的考え方」として示されているのは、「戦争をする国」づくりのための「愛国心」、国の社会保障に対する責任を肩代わりさせるための「家族の保護」、日本の歴史を天皇を中心に描きだす「歴史、伝統、文化にねざしたわが国固有の価値」の3点です。いずれもコケのはえたような古い価値観にほかなりません。

「主要分野における重要方針」でまず強調されているのは、「価値を同じくする諸国家と協働して、国際平和に貢献する」と、アメリカの戦争政策に追随する姿勢を臆面もなくうちだしています。つづいて、「権利・自由と一体をなす義務・責任」が強調され、また強権政治をさらに加速させるための「迅速かつ的確な政策決定及び合理的

かつ機動的な政策執行を可能とする統治システム」が主張されています。

こうした議論を展開するうえで軽視できないことは、憲法とは「国家権力を制限するために国民がつけつけた規範」とどまるものではなく、「国民と国家が協力しあいながら共生社会をつくることを定めたルール」であるとして、実際には「国家」に対する国民の義務拡大を正当化しようとしていることです。

従来の改憲論の総ざらい

個別の条文にかんする改憲論議の論点整理は、以上の基本的考えにもとづいておこなわれています。

たとえば前文については、「行き過ぎた利己主義を戒める」、「『一国平和主義』の誤りを正すとともに、国を挙げて国際平和を推し進める」などの姿勢を示すことが共通認識になったとしています。

天皇制については象徴天皇制を維持することに異論はないとしつつも、「長い歴史を有するわが国にいて、天皇はわが国の文化・伝統と不可分な存在となっている」点について現憲法は見過ごしているとして、「天皇の本来の根拠は、そのような『国柄』にあることを明文規定をもって確認」することや、天皇の祭祀を「公的行為」とすることも検討するとしています。

安全保障については、「自衛のための戦力保持」に大多数の同意が得られたとし、個別的・集团的自衛権、非常時全般、国際貢献などを盛り込むべきだとしています。

基本的人権については、環境権やプライバシー権などの「新しい人権」を盛り込むべきだとする一方で、「公共的な責務」、「家族を扶助する義務」、「環境保全義務」、「非常事態にける国民の協力義務」など義務を大幅に増やそうとしています。また、政教分離規定は「わが国の歴史と伝統を踏まえたものにすべき」と、靖国公式参拝や地鎮祭などを公然とおこなえるようにすることを主張しています。

国会のあり方については、二院制の改変、議事の定足数の廃止、国務大臣の出席義務緩和など、ひたすら審議のスピードアップがめざされています。

このほか、最高裁裁判官国民審査の廃止、道州制の導入など従来からの主張がいっせいに登場しています。

最後に憲法改正の規定については、国民投票の発議は総議員の過半数でよいこと、3分の2以上の賛成があった場合には国民投票をおこなわなくてもよいことが盛り込まれています

財界とアメリカが求める改憲構想そのものです。

* * * *

署名提出の第3次国会行動

「2004年5・3憲法集会実行委員会」は6月1日、憲法改悪に反対し9条を守る署名 **78,560** 人と **560** 団体の署名を提出しました。

提出集会では日本共産党の山口富男議員、社民党の阿部知子議員があいさつし、女性の憲法年連絡会、日本山妙法寺、宗平協、救援会の代表が発言しました。